



旭川での地域活性化にかかわる 取組のご紹介

旭川ウェルビーイング・コンソーシアムの活動を中心に



旭川ウェルビーイング・コンソーシアム運営協議会議長
旭川医科大学 学長補佐・教授

吉田 貴彦 1



旭川ウェルビーイング・コンソーシアム (AWBC) の設立

北海道新聞

2008年5月26日



市内5大学・短大、高専、市

地域振興へ共同研究

組織設立 市民向け健康講座も

旭川圏の4大学1短大1高専からなる高等教育機関を主体とする連携体であり、学生および地域住民の人材育成と、地域活性化につながる共同研究において、自治体、地域、地場産業とも連携した取組みを進める。

両機関の協賛で、定例として旭川大学の吉田学長を委員長とする「旭川ウェルビーイング・コンソーシアム」が一部で、旭川圏の4大学1短大1高専からなる高等教育機関を主体とする連携体であり、学生および地域住民の人材育成と、地域活性化につながる共同研究において、自治体、地域、地場産業とも連携した取組みを進める。

旭川ウェルビーイング・コンソーシアム(AWBC)

旭川圏の4大学1短大1高専からなる高等教育機関を主体とする連携体であり、学生および地域住民の人材育成と、地域活性化につながる共同研究において、自治体、地域、地場産業とも連携した取組みを進める。



旭川ウェルビーイング・コンソーシアムの 理念・目的

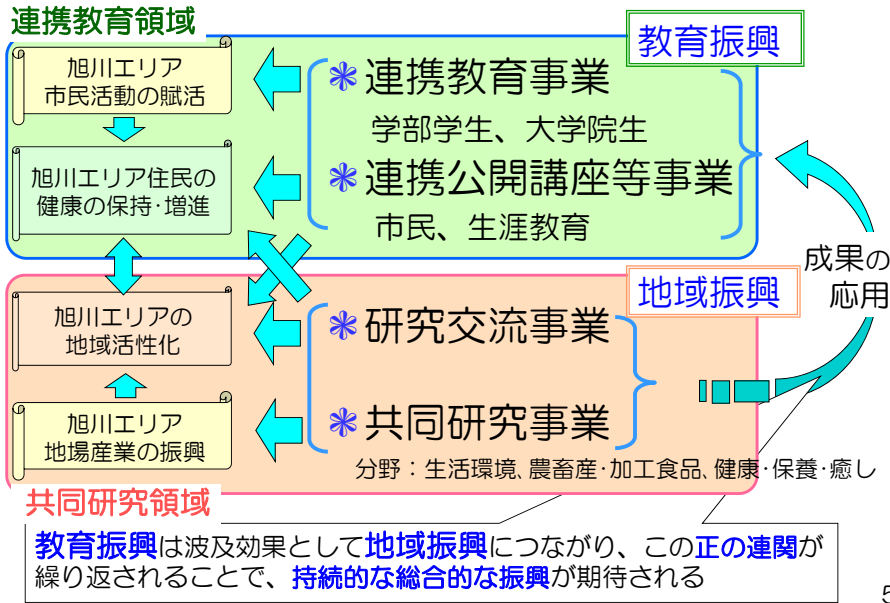
旭川エリアが有する豊かな自然環境、森林、温泉、安心安全な農畜産物等の健康保養資源を基盤として、地域資源に根ざした居住・生活環境、農畜産・食品加工製造、健康保養・観光等の産業を中心とした産業界との協働と、圏域住民と行政の自主的・積極的な参加のもとに、医療機関が集積する旭川エリアの地域優位性を活用し、旭川医科大学をはじめとする高等教育機関・公設研究機関等を中心としたコンソーシアムを形成し、科学的エビデンスに基づいた諸取組みを継続的に実践することにより、圏域住民の身体的・精神的・社会的な健康(ウェルビーイング)を達成するとともに旭川エリアの教育・地域振興を図ることを目指す。



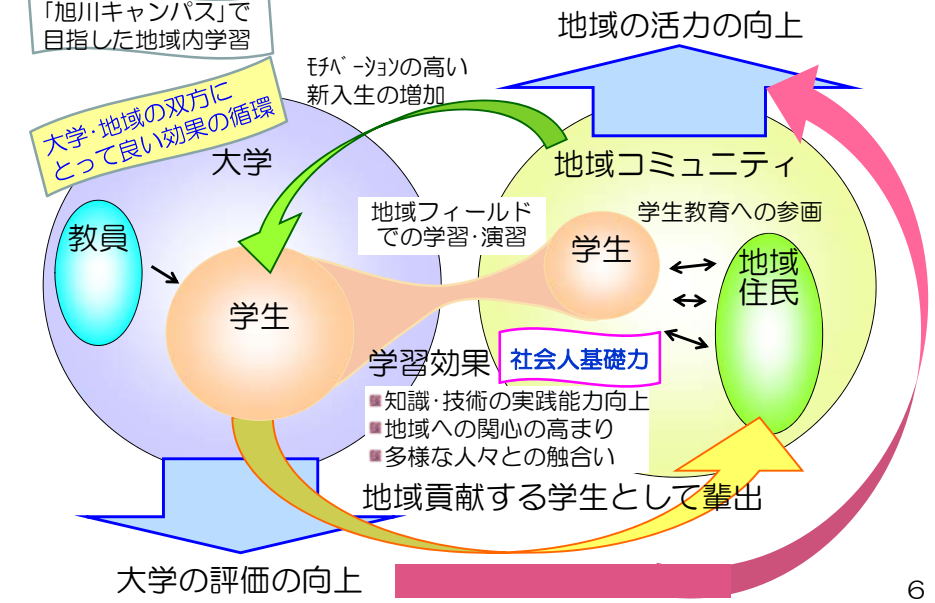
旭川ウェルビーイング・コンソーシアムの 概念



AWBC活動の全体の流れのイメージ



AWBC 学生が地域コミュニティで学習することの効果



AWBC 合同サテライト・キャンパス

- * Feeeal旭川7階(旭川まちなか市民プラザ内)
 - * 旭川市の街中活性化方針に従い 移転(2013年3月)し名称変更
 - * 法人化後、旭川市が場所を提供
 - * 学生の学外での学習・地域実習の拠点
 - * 単位互換授業、一般市民向け公開講座・セミナーの「場」としての利用
 - * 学生自主組織「はしっくす」活動拠点・会議
 - * 大学概要、受験要項、各校公開講座等の資料の提供
 - * 教育・研究に対する相談対応
 - * 連携教育コーディネーター
 - * 産学官連携アドバイザー
- AWBC連携による多様な知識・技術の融合による可能性の拡大
- * AWBC学生の勉学の相談、卒業研究などの指導
 - * 地域受験生への進路相談
 - * 地域住民、行政・企業からの相談
- 交流の拠点



AWBCの公式webサイト



AWBC 地域住民向けの公開講座・研修会

地域住民への生涯学習の場

- * 一般市民を対象とする生涯教育・研修機会の提供
 - * AWBC企画・各教育機関企画・各種団体企画協賛
 - * 一般市民向け・小中高生徒向け・専門職向け
 - * 公開講座、連続公開講座、研修会、体験会など



AWBC 健康体感教室 2009年度以降年1回継続実施

地域資源を活用したフィールド学習
地域の方々の教育への参画

- * 当初AWBCと市保健所との共同企画として開始
- * 地域住民の健康・幸福の向上を目指す、全人的人材育成
- * 体験型学習のAWBC課外授業として試験的实施
- * AWBC教員、保健所職員、農畜産業者、食品加工業者、地域活動家が講師

森林浴・植生に関する学び アニマルセラピー・乗馬体験 運動（ウォーミングアップ） 健康チェック



AWBC 地元シンクタンクとしての機能

- * 旭川市の委託事業として
 - * あさひかわ知り尽くし隊（2012）
 - * こども体験型学習
 - * 旭川市労働基本調査（定期的）
 - * 第8次旭川市総合計画策定（2014）
 - * 私の未来プロジェクト（2014～）
 - * 旭川市小規模事業者実態調査（2015）
- * 地元団体からの委託事業
 - * 旭川未来会議（2014～）
 - * まちおこしプロジェクト事業
 - * 地域住民ニーズ調査・解析（2015）

JST 科学技術「コミュニケーション」推進事業

AWBC学生自主組織「はしっくす」の活動

学生による自主的な企画・運営
多様な学生の交流、社会性の修得

AWBC連合学生自主組織「はしっくす」の結成

- * 学生、若者の視点からの地域貢献
- * 地域に貢献できる人材の育成
- * 「互いに影響しあう関係」の構築
 - * 地域の「かけはし」としての自覚

「はしっくす」の活動

- * 異分野学生とのコミュニケーション
 - * 総合大学と同等の交流範囲
- * 自主的な相互交流・地域活動の実践
 - * 学習会、自主企画行事、地域行事への協賛
 - * 年代の近い地域の子どもへのアプローチ
 - * 旭川の子ども達のお兄さん・お姉さんを目指して
- * 学生企画による合同オープンキャンパス（キャンパスフェスタ）
 - * 学生目線による大学生活説明会
- * 行政による学生支援
 - * 旭川市の諸委員会への登用
 - * 行政による委託事業・事業協賛
 - * 旭川駅舎開業イベント等
 - * 行政による公募事業への公募
 - * 旭川市の「市民の企画提案による協働のまちづくり事業」



AWBC はしっくす活動の新展開

* 市の担当部署との協働（より拡大）

- * あったかいね～つなげよう灯の輪 では子育て支援課

* 企業からの支援

- * イベントにおいて地元企業等からの支援を受ける
- * 交渉と連携

* 他の市民団体との交流

- * 車いす紅蓮隊、など

* 小中高校生への働きかけの促進

- * 企画段階からの地域の子ども達との協働作業を通しての世代間交流、地域課題の発見・解決を目指す活動のリレー
 - * ゆーすねっと@旭川
 - * あさひかわUnited Children
 - * 旭川連合子供会



AWBC あったかいね あさひかわ つなげよう灯のわ イベント

* 2010年以降、12月に継続実施



中高生が製作
チームに加わる

家族・観光客も
一緒に製作体験



AWBC NPOカムイ大雪バリアフリー研究所



* 障がい当事者活動団体の「車いす紅蓮隊」と旭川医科大学など地域の大学、病院、介護施設、福祉用具制作、旅行事業関係者等で構成

* カムイ大雪バリアフリーツアーセンターの運営

- * ホテル、料飲食業、旭川障がい者文化スポーツ振興支援会、市民団体、観光協会等と連携
- * 北海道・旭川の観光宿泊施設を、バリアフリー基準に基づき、地元の障がい者メンバーが中心になって調査指導し、全国の障がい者高齢者の皆さんに合った旅行を提案する

* 障がい者の自立就労支援サポート

- * デイサービスセンターの運営

* 旭川独自の誰にもやさしいまちづくりを進める企画調査

- * 障がい者の視線での現地調査（タウンウォッチング）
- * 夏祭りや冬まつり等の地域独自のイベント企画提案
- * アダプテッドスポーツ（障がい者・高れい者・子供たち誰でも参加できるスポーツ）
- * AWBCのバリアフリー研究ワーキンググループにも参画
- * 「バリアフリーおもちゃ博」の企画運営に参画



VC BFTC企画による地域BF研修



- * ホテル従業員に対する研修
 - * 車いすの介助操作
 - * 室内整備等
- * 車いすバス乗車体験研修
 - * バス乗務員への研修



VC バリアフリー研究WG 雪面用車椅子



- * 取り外し可能な前輪補助輪
 - * 移乗後に装着
 - * 簡易電動タイプも可能



簡易電動装置による自走



VC バリアフリー研究WG/BFT企画によるユニバーサル化した旭川雪祭り会場



VC バリアフリー研究WG ユニバーサルフード研修会



講師：豊島 琴恵氏（旭川大学短期大学部 教授）
 <監修：旭川ウェルビーイング・コンソーシアム>

- 1回目：高齢者食・きざみ食・半流動食
- 2回目：高血圧を防ぐ食事
- 3回目：血糖値をコントロールするメニューづくり

研修対象者：
 ホテル・居酒屋・レストランの調理師



旭川医科大学

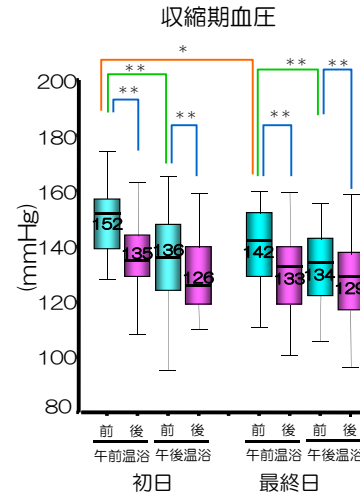
- * スポーツ医科学研究委員会を組織
- * IPC大会組織委員会に主催者として参加
- * 障害クラス分け・ドーピング検査に協力
- * 医療班の派遣
- * シンポジウム「スポーツと健康」の開催



メダルは、地域の養護学校生徒制作の陶器製



温泉浴の降圧効果の検証

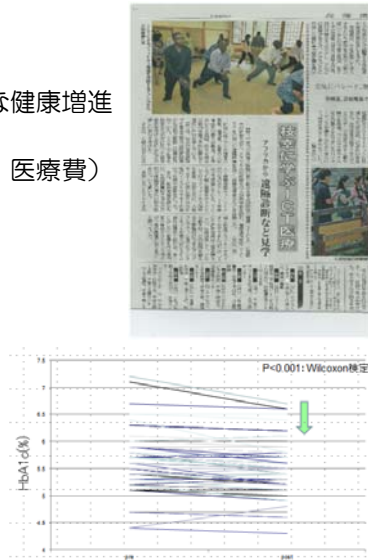
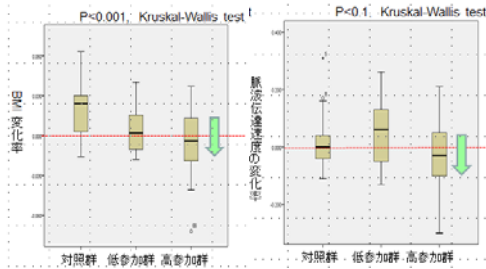


旭医大、高度化センター、森の湯花神楽
温泉で生活習慣病抑制

健康増進活動の効果検証

総合健康作りプログラム

- * 運動、温泉浴、健康食による総合的な健康増進活動の展開
- * 効果の検証（医学的検査、運動機能、医療費）



北海道森林療法研究会

